

平成 30 年度

事業報告および収支決算

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

一般社団法人 練馬区産業振興公社

一般社団法人練馬区産業振興公社の平成 30 年度事業報告および収支決算は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第 123 条第 2 項および「一般社団法人練馬区産業振興公社定款」第 39 条の規定に基づき、作成します。

目 次

I 法人概要および組織	1
1 設立目的	
2 実施事業	
3 沿革	
4 基金	
5 組織体制	
II 平成 30 年度の事業の実施状況	
1 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業	3
(練馬ビジネスサポートセンターの運営)	
(1) 各種相談	
(2) セミナー、商談会等の開催	
(3) 各種補助金の交付	
(4) 情報提供事業	
(5) 事業者支援アドバイザー派遣事業	
(6) 利用者アンケートの実施	
2 練馬区立区民・産業プラザの維持運営	7
(1) 利用状況	
(2) ケータリング等提携サービスの実施	
(3) 自動販売機の設置	
(4) 利用者アンケートの実施	

3	中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業	11
	(ねりまファミリーパック)	
	(1) 生活充実事業	
	(2) 健康増進事業	
	(3) 自己啓発事業	
	(4) 余暇活動事業	
	(5) その他	
4	地域経済活性化のための観光振興に関する事業	15
	(ねりま観光センターの運営)	
	(1) 観光商品の開発・支援に関する事業	
	(2) 観光情報の受発信に関する事業	
	(3) ねりま観光ツアー	
	(4) 観光事業への協賛・後援に関する事業	
	(5) 観光案内所運営事業	
5	法人の目的を達成するため実施する事業	19
	(1) 高齢者いきいき健康事業	
6	社員総会および理事会の開催、監査の実施ならびに 共済事業運営委員会の開催	20
Ⅲ	平成 30 年度収支決算	
1	貸借対照表	23
2	財産目録	24
3	財産目録の内訳書	25
4	正味財産増減計算書	29
5	一般会計収支計算書	33

I 法人概要および組織

1 設立目的

練馬区の商業、工業、農業および観光の分野における産業振興に関する事業ならびに勤労者の福祉共済に関する事業を総合的に実施することにより、中小企業の経営の安定と発展に貢献し、もって区内産業の振興および地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 実施事業

設立目的を達成するため、以下の事業を行う。

- (1) 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業
- (2) 地域経済活性化のための観光振興に関する事業
- (3) 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業
- (4) その他目的を達成するために必要な事業

3 沿革

昭和 54 年 2 月 24 日 「練馬区勤労者福祉共済会」として発足する。

平成 13 年 4 月 1 日 「練馬区勤労者福祉共済会」と「練馬区福祉公社」が統合し、「練馬区区民・勤労者福祉サービスセンター」とする。

平成 16 年 4 月 1 日 法人格を取得し、「有限責任中間法人ねりまファミリーパック」とする。

平成 21 年 4 月 1 日 法律の改正により、「一般社団法人ねりまファミリーパック」に名称変更する。

平成 25 年 4 月 1 日 法人改組により、「一般社団法人練馬区産業振興公社」とする。

平成 26 年 4 月 14 日 練馬区立区民・産業プラザの指定管理業務開始
練馬ビジネスサポートセンター開設

平成 29 年 4 月 1 日 ねりま観光センター開設

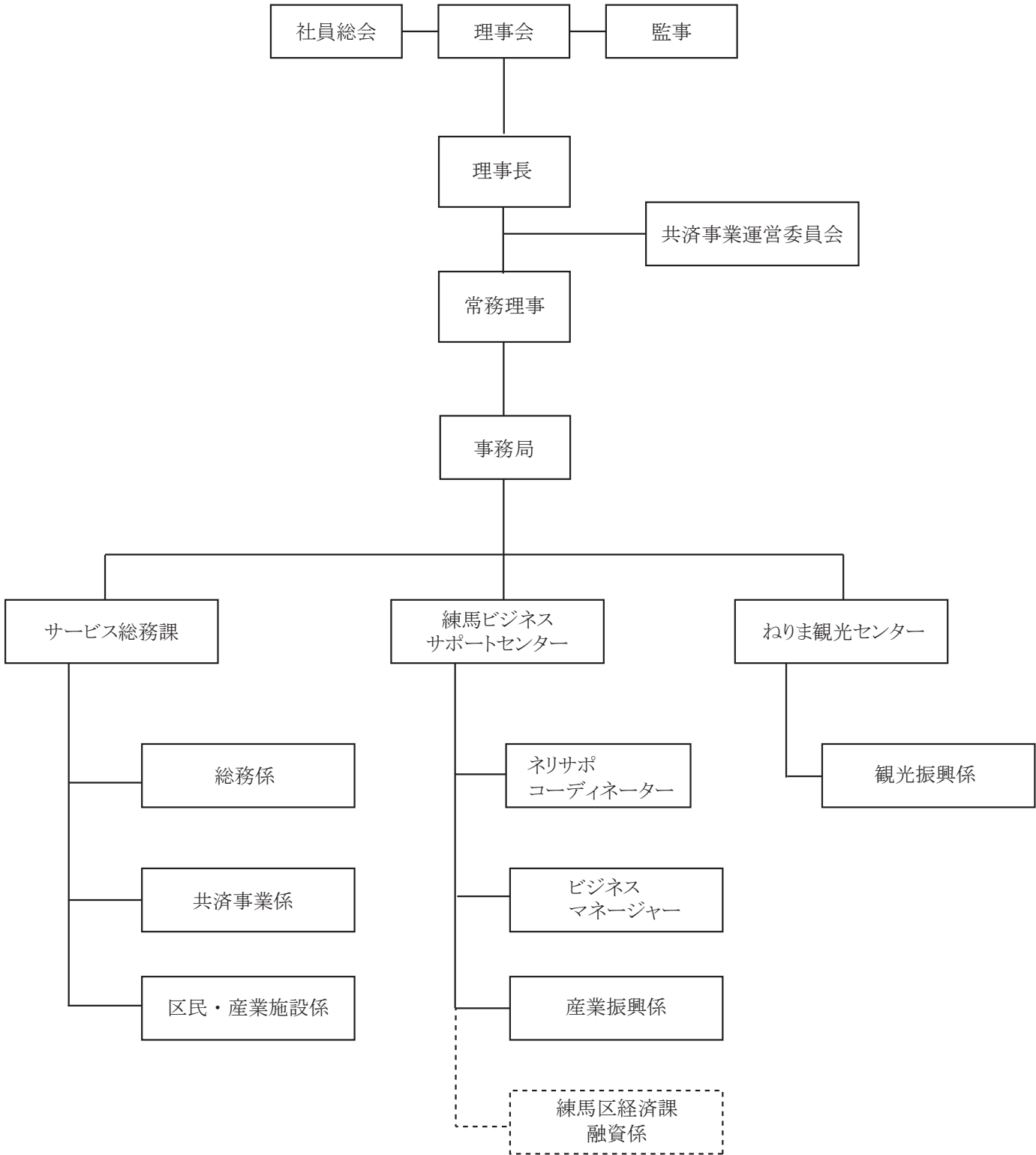
4 基金

9,050 万円（全額を練馬区が出資）

5 組織体制（平成 31 年 3 月 31 日現在）

次頁

一般社団法人練馬区産業振興公社 組織体制



- ・社員 5団体
- ・役員 11名（理事長1名、副理事長1名、常務理事1名、理事6名、監事2名）
- ・職員数 28名（常勤16名、非常勤等10名、ビジネスマネージャー2名）

Ⅱ 平成 30 年度の事業の実施状況

1 練馬区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業（定款第 4 条第 1 号）

（練馬ビジネスサポートセンターの運営）

練馬ビジネスサポートセンターは、区内の産業振興と経済の活性化を図るため、中小企業の経営支援と起業・創業の支援に関する事業に取り組んでいます。

平成 30 年度におけるこれらの事業の実施状況は、計画どおりに推移し、成果をあげることができました。この成果を活かし、今年度もさらに発展させていきたいと考えています。

（1）各種相談

各種相談においては、計画どおりに実施したものの、一部の相談において件数の少ない状況もみられたため、さらに知名度を上げる工夫が必要と考えます。

日曜日開催の合同経営相談会については、試行的に、2回のうち1回を西武新宿線沿線の施設（関区民ホール）で開催しました。

事業名		計画数	実施数	相談件数等	備考
総合相談		随時	随時	400 件	ビジネスマネージャー・コーディネーター対応
経営支援会議		12 回	3 回	3 件	相談員相互による調整
専門相談	起業・創業	43 回	随時	272 件	月曜～金曜
	法律	22 回	22 回	41 件	第1・第3月曜午前
	労務	51 回	51 回	58 件	火曜午後
	販路拡大・集客	51 回	51 回	215 件	水曜
	経営全般	49 回	49 回	73 件	木曜午後
	税務	50 回	50 回	117 件	金曜午後
出張相談	総合、起業・創業、 労務、販路拡大・ 集客、経営全般、 税務	84 回	94 回	94 件	総合 56 件、労務5件、 販路拡大・集客7件、経 営全般 19 件、税務7件
	経営指導 (企業診断)	70 回	42 回	42 件	融資 17 件、空き店舗 25 件
合同経営 相談会	総合、起業・創業、 労務、経営全般、 税務	2 回	2 回	36 件	5/13、9/30 総合9件、起業・創業9 件、労務5件、経営全 般6件、税務7件
東京都中小企業振興公社等の 相談機能の利用		延 39 回	15 回 (5事業者)	15 件 (5事業者)	

合 計	473 回	379 回	1,366 件	
-----	-------	-------	---------	--

平成 29 年度 473 回 405 回 1,469 件

※合同経営相談会(9/30)は、公益社団法人練馬西法人会との共催事業として実施しました。

(2) セミナー、商談会等の開催

起業セミナー(創業！ねりま塾)入門編においては、当日都合により来場できない方にも受講いただけるようインターネット上でライブ配信を行い、春 152 回、秋 94 回の視聴がありました。

なお、中小企業庁の認定を受けて実施した創業！ねりま塾・実践編は、過去4年に続き5年連続して「創業スクール 10 選」に選ばれるという、全国で唯一の評価を受け、「ベストプラクティス賞」として創業スクール選手権で表彰されました。

経営セミナーについては、毎回違ったテーマのセミナーを開催することで、より多くの事業者に対し課題解決のヒントを提供するとともに、情報交換や交流のための場を提供することで、事業者の横のつながりを効果的に促進できるようなセミナー構成としました。

①創業および経営に係るセミナー

事 業 名		計画数	実施数	受講人数	備 考
起業セミナー 創業！ねりま塾	入門編・春	1回	1回	98 人	4/21 (ライブ配信有)
	地域創業編	1 回	1 回 (1日制)	25 人	5/19
	実践編・春	1回	1回 (6日制)	26 人	6/2・9・16・23・ 30、7/14
	子ども編①	1回	1回	29 人	7/28 小 4～6
	子ども編②(新規)	1回	1回	32 人	8/4 小 2・3
	入門編・秋	1回	1回	115 人	9/8 (ライブ配信有)
	女性編	2回	2回 (1日制)	62 人	9/27、9/29
	実践編・秋	1回	1回 (6日制)	32 人	10/13・27、11/3・ 10・17、12/1
経営セミナー(販路拡大)		8回	10 回	82 人	4/13
経営セミナー(生活関連産業)				45 人	5/24
経営セミナー(理念とビジョン)				29 人	6/21
経営セミナー(事業承継)				26 人	7/19
経営セミナー(資金調達)				72 人	9/20
経営セミナー(人材育成)				26 人	10/18

経営セミナー(産学連携)			17 人	10/31
経営セミナー(Web 活用)			110 人	11/29
経営セミナー(チラシの作り方)			51 人	1/24
経営セミナー(補助金)			61 人	2/28
合 計	17 回	19 回	938 人	
平成 29 年度	16 回	18 回	670 人	

※創業！ねりま塾(子ども編を除く)は、東京商工会議所練馬支部、株式会社みずほ銀行、西京信用金庫、芝信用金庫、城北信用金庫、巣鴨信用金庫、西武信用金庫および東京信用金庫との共催事業として実施しました。

※創業！ねりま塾・実践編は、国の平成 30 年度潜在的創業者掘り起こし事業(創業スクール事業)として実施しました。

※経営セミナー(販路拡大)は巣鴨信用金庫すがも事業創造センターとの、経営セミナー(産学連携)は任意団体大学知財群活用プラットフォームおよび巣鴨信用金庫すがも事業創造センターとの共催事業として実施しました。

②ビジネス・ネット

事 業 名	計画数	実施日	参加企業数	幹事区／会場
周辺区合同商談会	1回	11/8	65 社 141 商談 (2社)	板橋区／板橋区 立東板橋体育館
平成 29 年度	1回		53 社 98 商談 (13 社 26 商談)	

※製造業(光学・精密関連、鉄鋼、化学、印刷、健康、環境など)を対象に実施。

※カッコ内は練馬区内の参加企業数。

(3) 各種補助金の交付

各種補助事業は、練馬区から移管を受けて実施しており計画を下回ったものもありますが、概ね順調に実績が上がっています。

競争力や経営基盤の強化、製品・サービス等の販売促進および創業の促進に寄与する各種補助事業を多くの事業者にご利用していただけるよう、引き続き PR に努めていきたいと考えています。

事 業 名	計画数	交付数	備 考
ホームページ作成費補助事業	35 件	29 件	補助率:1/2 限度額:4万円
各種認証等取得費補助事業	2件	2件	補助率:1/3 限度額:50 万円

見本市等出展費用補助事業	15 件	13 件	補助率:1/2 限度額:10 万円
区内事業者等の連携による製品等開発費補助事業	4件	1件	補助率:1/2 限度額:20 万円
商店街空き店舗入居促進補助事業	30 件	20 件 ※採択数	【店舗改修費】 補助率: 区内改修事業者への発注:2/3 区外改修事業者への発注:1/2 限度額:100 万円 【店舗賃借料】 補助率:2/3 限度額:補助開始月の経過月数に応じて、2～5万円 【経営サポート】 出張相談員(中小企業診断士)が事業開始後、3、6、9、15、25 月目に実施
合 計	86 件	65 件	
平成 29 年度	86 件	75 件	

(4) 情報提供事業

①産業情報紙の編集・発行

練馬区内の中小企業経営の健全化・近代化の一助となるよう、経営者や従業員にとって有益な情報を提供することを目的として、産業情報紙「neri・made(ネリマデ)」を春(4月)、夏(7月)、秋(10月)、冬(1月)の年4回、各回8,600部発行しました。また、ホームページとも連動し、効果的な情報発信を図りました。

②中小企業の景況

四半期ごとに一般社団法人東京都信用金庫協会が実施する「都内中小企業景況調査」の練馬区分データを購入して「練馬区 中小企業の景況」を編集し、ホームページ上に掲載してダウンロードできるようにしました。この「練馬区 中小企業の景況」は、練馬区内の業種別にもまとめており、業種別の景気動向を知るうえで貴重な情報源であると考えております。

(5) 事業者支援アドバイザー派遣事業（新規：練馬区アクションプラン関連事業）

福祉・生活関連産業の分野において新サービスの創出・成長に取り組む1事業者に対する派遣を決定し、これまでに8回、事業者支援アドバイザーによる支援を実施しました。今後も月に1回程度の支援を継続する予定です。事業承継支援事業の派遣申請はありませんでした。

事業名	計画数	派遣決定数	備考
福祉・生活関連産業支援に係るモデル事業	5件	1件	8/3、9/13、10/15、11/15、12/17、1/17、2/14、3/14
事業承継支援事業		0件	

(6) 利用者アンケートの実施（概要、詳細はホームページで公表）

練馬ビジネスサポートセンターの機能充実と認知度向上への取り組みを強化するため、毎年度同じ時期にアンケート調査を実施しています。

●実施期間

平成 31 年1月8日(火)から2月4日(月)まで（19 日間）

●実施方法

実施期間中、練馬ビジネスサポートセンターに来所して、相談、融資あっせんを利用した方に、任意でのアンケート協力を依頼して実施。回収は、回収ボックスを設けて行いました。

●回答数

138 件(平成 29 年度 158 件)

●実施結果

①融資係利用者のネリサポの相談等の機能の認知について

全 138 件のうち、融資係窓口を利用した 72 件に限定して、練馬ビジネスサポートセンターの各種相談、セミナー、補助金交付などの機能に対する認知について質問したところ、認知割合は 75%(平成 29 年度 79%)でした。

②ネリサポの専門相談の評価

全 138 件のうち、ネリサポの相談を利用した 59 件に限定して、相談内容に対する評価を質問したところ、「とても役に立った」、「役に立った」とする回答が 90%(平成 29 年度 100%)でしたが、「まったく役に立たなかった」と回答した相談利用者も1名いました。

また、相談利用者について、つぎの機会があったときのリピート利用意向についての質問では、リピート意向が高い「とてもそう思う」と「まあそう思う」とする回答および無回答のみの結果となっています。

③全体の接遇

ネリサポを利用した 66 件でネリサポ職員の接遇について評価を求めたところ、「とても良かった」、「良かった」の評価が95%(平成 29 年度 98%)に達し、高い評価を得ていますが、「悪かった」と回答した相談利用者も 1 名いました。

2 練馬区立区民・産業プラザの維持運営（定款第 4 条第 1 号）

平成 26 年度から引き続き、区内産業の振興、区民の文化活動と相互交流の促進、地域における公益的な活動の支援等を行うことを目的とする練馬区立区民・産業プラザの指定管理者として、施設の維持運営を行いました。

平成 30 年度の利用状況は、引き続き利用者登録数の増もあって順調に推移しており、利用率は 79.4%と前年度より 0.2 ポイント減となりましたが、依然高い水準を維持しています。一方で、利用料金収入は前年度より 285 万円減の 2,832 万円となりました。利用率が横ばいであるにもかかわらず、利用料金収入が 10%近く的大幅な減収となった原因は、下表の「利用時間数」の内訳のとおり、減額団体の利用、特に公用利用が増えたことによります。

(1) 利用状況

① 利用者登録数 1,956 件

② 利用時間数、利用率

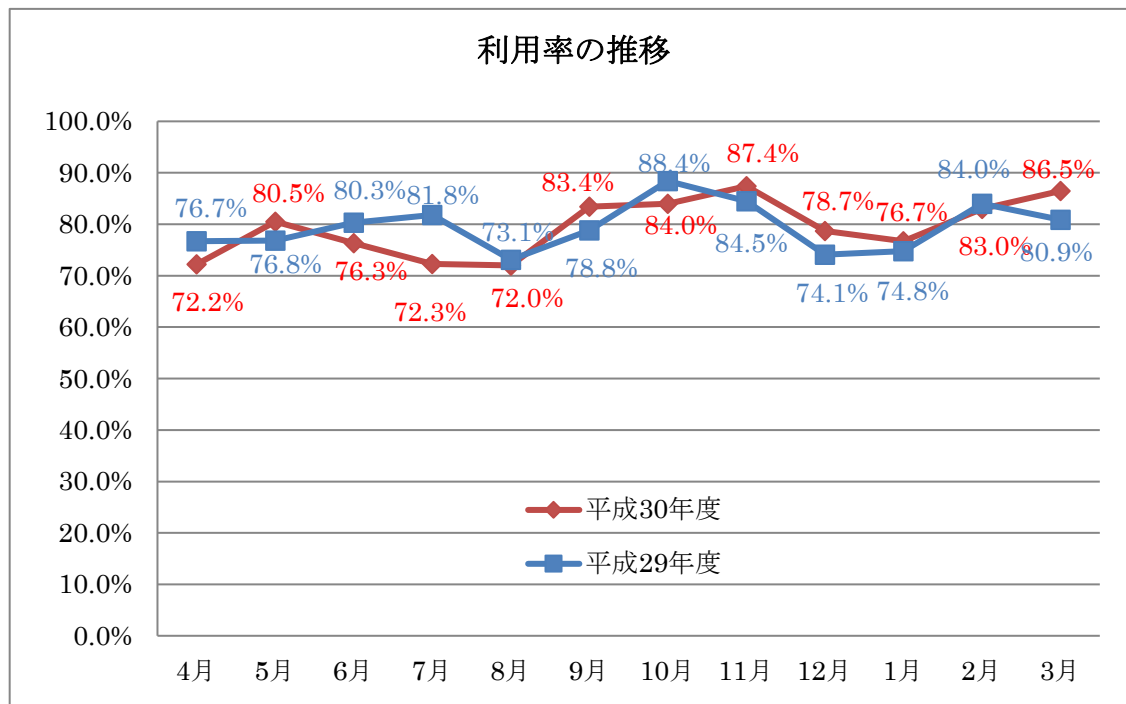
施 設 名		利用可能 延時間(h)	利用時間数 (h)					利用延 時間(h)	利用率 (%)
			通常	減額	免除	公用等	計		
研修室 1	全面	7,898	1,180	459	276	986	2,901	6,765	85.7
	研修室 1 1/2(東側)		209	88	154	13	464		
	研修室 1 1/2(西側)		251	66	138	44	499		
研修室 2	全面	7,898	1,145	214	209	477	2,045	6,352	80.4
	研修室 2 1/2(東側)		752	248	214	19	1,233		
	研修室 2 1/2(西側)		607	148	193	81	1,029		
研修室 3		3,949	1,871	652	287	459	3,269	3,269	82.8
研修室 4		3,949	1,766	547	332	382	3,027	3,027	76.7
研修室 5		3,949	1,777	656	356	354	3,143	3,143	79.6
産業イベントコーナー		4,667	1,495	338	169	507	2,509	2,509	53.8
ホー ル	全面	11,847	810	330	513	890	2,543	9,440	79.7
	ホール 2/3(東側+中央)		54	8	54	11	127		
	ホール 2/3(西側+中央)		100	54	49	138	341		
	ホール 1/3(東側)		195	26	86	65	372		
	ホール 1/3(中央)		76	6	37	17	136		
	ホール 1/3(西側)		94	26	208	39	367		
多 目 的 室	全面	7,898	455	496	696	246	1,893	6,838	86.6
	多目的室 1		971	294	257	41	1,563		
	多目的室 2		1,045	296	125	23	1,489		
合 計		52,055	14,853	4,952	4,353	4,792	28,950	41,343	79.4
平成 29 年度		52,055	15,067	4,790	4,675	4,318	28,850	41,414	79.6

※1 研修室 1・2 および多目的室の利用可能延時間および利用延時間は、全て半面を利用したものとして換算した時間数。

※2 ホールの利用可能延時間および利用延時間は、全て 1/3 面を利用したものとして換算した時間数。

※3 産業イベントコーナーの利用時間は、1 日 13 時間を利用したものとして換算した時間数。

③ 施設全体の月別利用率の推移



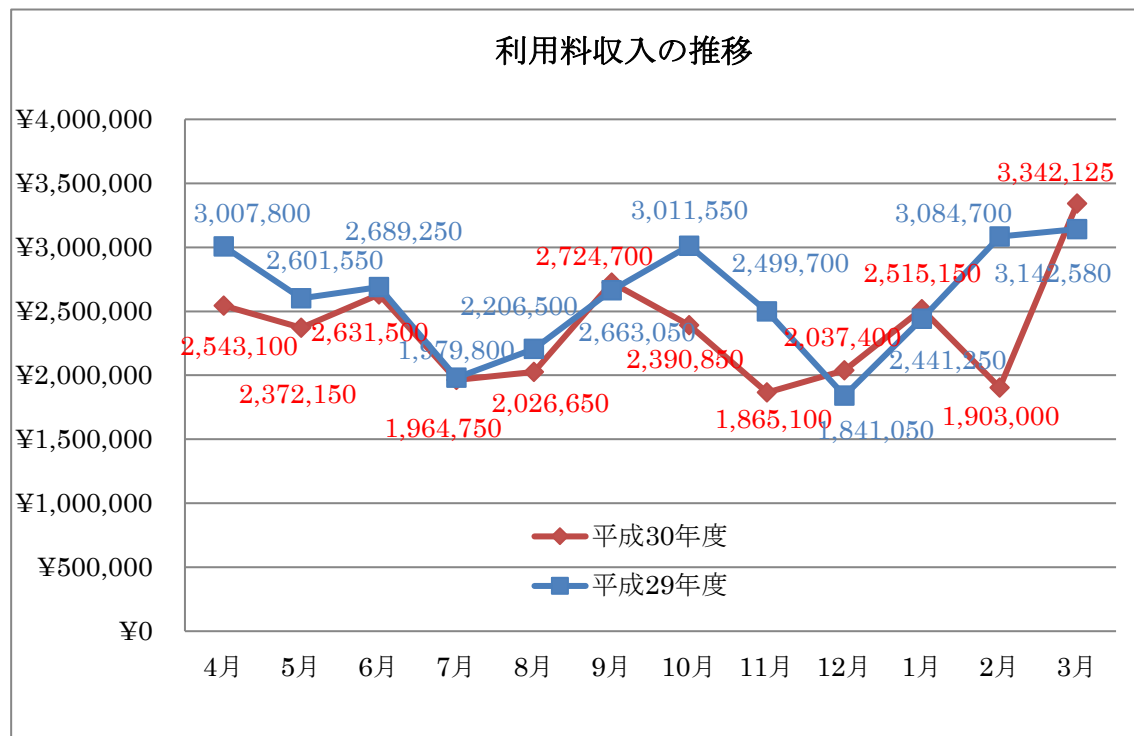
④ 利用料金収入

(円)

施 設 名		利 用 料 金		
		施設使用料	備品使用料	合 計
研修室 1	全面	2,120,800	452,700	2,573,500
	研修室 1 1/2(東側)	204,800	5,600	210,400
	研修室 1 1/2(西側)	230,000	20,800	250,800
研修室 2	全面	1,024,550	36,350	1,060,900
	研修室 2 1/2(東側)	265,200	8,900	274,100
	研修室 2 1/2(西側)	414,000	25,400	439,400
研修室 3		1,080,400	47,050	1,127,450
研修室 4		1,005,650	35,350	1,041,000
研修室 5		1,030,450	24,150	1,054,600
産業イベントコーナー		3,999,150	389,700	4,388,850
ホー ル	全面	10,514,375	1,133,250	11,647,625
	ホール 2/3(東側+中央)	434,300	39,700	474,000
	ホール 2/3(西側+中央)	1,052,100	93,250	1,145,350
	ホール 1/3(東側)	844,150	108,700	952,850
	ホール 1/3(中央)	333,200	30,500	363,700

	ホール 1/3(西側)	478,400	77,900	556,300
多目的室	全面	273,800	8,800	282,600
	多目的室 1	222,400	9,550	231,950
	多目的室 2	236,100	5,000	241,100
合 計		25,763,825	2,552,650	28,316,475
平成 29 年度		28,195,780	2,973,000	31,168,780

⑤ 施設全体の月別利用料金収入の推移



(2) ケータリング等提携サービスの実施

区民・産業プラザを利用する団体等が、飲食を伴う利用を行う場合の利便に供するため、ケータリングおよび仕出しサービスを提供する事業者を有償で登録し、その提供するサービスを紹介するパンフレットを作成して、利用者等に配布しています。

登録事業者を利用すると、施設利用時の鍵の受領・返却は登録事業者が代行するなど、利用者サービスの向上と施設の利用促進を図っています。

●登録事業者数 12 社(うち区内事業者 7 社)

(3) 自動販売機の設置

区民・産業プラザの3階および4階のエレベーターホールに、各階2台の自動販売機を設置し、利用者の利便性の向上を図りました。

自動販売機設置事業者からは売上額に応じて、販売手数料を徴収しました。販売手数料額は117 万円で、平成 29 年度と比較し、5万円の減でした。

●自動販売機設置事業者

ア 3階エレベーターホール

- ・サントリービバレッジサービス株式会社
- ・株式会社伊藤園 練馬支店

イ 4階エレベーターホール

- ・キリンビバレッジ株式会社
- ・東京コカ・コーラボトリング株式会社

(4) 利用者アンケートの実施

区民・産業プラザの利用者を対象に、施設を利用した満足度等について把握するため、毎年度同時期にアンケート調査を実施しています。調査結果は、利用者サービスの向上に活かしております。

●実施期間

平成 31 年 1 月 15 日から平成 31 年 2 月 14 日まで(31 日間)

●回答数

187 件

●アンケート結果

- ・プラザを利用した理由の割合は、前年度と同様に「交通の便が良い」、「施設がきれい」の順に多く、いずれも 20%を超える高い割合となっています。
- ・「施設・備品等の清潔さ」、「受付職員の対応」の回答では、「大変良い」、「良い」を選択した割合の合計は、いずれも 91.5%で、前年度と同様に高い評価を得ました。
- ・「プラザを利用して総合的に判断したときの満足度」の回答では、「大変満足」、「満足」を選択した割合の合計は 96.1%で、前年度と同様に高い評価を得ました。
- ・利用者の意見では、「予約が取りにくくなっている」と、予約の困難さを指摘する意見が、前年度と同程度見られました。高い利用率と相まって、依然として予約が取りにくくなっている状況が分かります。

アンケートの集計結果については、区民・産業プラザのホームページおよび区民・産業プラザの掲示板に掲示しています。

3 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業（定款第 4 条第 3 号）

（ねりまファミリーパック）

ねりまファミリーパックは、会員制を採用し、会員相互の支え合いと会員規模の優位性を積極的に活かした事業を展開しています。

会員総数は、前年度末と比べ、事業所会員45人、個人会員210人、総計255人減少し、11,162人になりました。6年連続して会員数が減少しました。

これを踏まえ、会員資格の要件見直しを行いました。具体的には、事業所の従業員の規模によら

ず、福祉共済事業を必要とする事業所等であれば入会できるように改定したので、これまでの取り組みを継続しつつ、実効性もある加入促進対策の実施に努めていきます。

事業所・世帯数と会員数

		平成 31 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	平成 29 年 3 月末
会員数 ()内は構成比 単位:人	総 数	11,162 (100%)	11,417 (100%)	11,687 (100%)
	事業所	6,106 (54.7%)	6,151 (53.9%)	6,186 (52.9%)
	個 人	5,056 (45.3%)	5,266 (46.1%)	5,501 (47.1%)
事業所/世帯数 単位:事業所(所) 個人(世帯)	総 数	6,564	6,777	7,024
	事業所	1,815	1,844	1,879
	個 人	4,749	4,933	5,145

各事業の実施状況

事 業 名	計画数 A	実績数 B	達成率 B/A
(1)生活充実事業	38,681人	39,950人	103.3%
(2)健康増進事業	25,480人	23,748人	93.2%
(3)自己啓発事業	21,311人	22,240人	104.4%
(4)余暇活動事業	45,730人	36,656人	80.2%
合 計	131,202人	122,594人	93.4%

平成29年度	136,394人	120,566人	88.4%
--------	----------	----------	-------

実績数の合計は、前年度と比べ 2,028 人、1.7%増加しました。

これは主に、JA東京あおぼとの共同事業が好評で、前年度より5,000人以上増えたことによります。

一方で、合計の達成率は、前年度より 5%上昇しましたが、100%には届きませんでした。これは主に、「としまえんフリーパス」の実績数が、計画数を減らしたにもかかわらず、前年度に引き続き、下回ったことによります。

(1) 生活充実事業

①給付事業(計画数 1,941 件 実績数 2,146 件)

会員への祝意や弔意等を示すため、祝金・見舞金・弔慰金を支給しました。

② 生活充実事業

ア 老後生活安定事業

老後生活に役立つ情報を会報 4・5 月号で周知しました。また、中小企業退職金共済制度を会報 10・11 月号で周知しました。

イ 財産形成事業

会員が中央労働金庫の各種ローンを利用できることを、会報 10・11 月号で周知しました。

ウ 講演会を 1 回(計画数 100 人)開催しました。

11月18日(日)「今から始めよう人生100年プラン 40代から考えるお金のハナシ」

実績数45人 達成率45.0%

エ 各種チケットあっせん等

事業名		計画数	実績数
区内共通商品券あっせん		4,400人	4,533人
ジェフグルメカードあっせん		3,900人	3,900人
クオカードあっせん		2,200人	2,025人
マックカードあっせん		1,400人	1,366人
食事券あっせん		2,600人	1,819人
レストラン利用補助		6,840人	5,518人
創立記念事業補助		200人	207人
J A東京あおば 共同事業補助	区内農産物直売所 4 か所	13,000人	15,653人
	ブルーベリー観光農園 22 か所(新規)	2,100人	2,738人
計 達成率 103.1%		36,640人	37,759人
平成 29 年度 121.8%		29,080人	35,416人

(2) 健康増進事業

① 健康関連施設のチケットあっせん

事業名	計画数	実績数
スポーツクラブチケットあっせん	2,410人	2,185人
日帰り温泉チケットあっせん	16,160人	15,059人
都内共通入浴券あっせん(新規)	600人	400人
練馬区立スポーツ施設個人利用カードあっせん	1,680人	1,426人
計 達成率 91.5%	20,850人	19,070人
平成 29 年度 93.1%	20,520人	19,112人

② 健康保持サービスの利用補助

事業名	計画数	実績数
人間ドック・脳ドック利用補助	130人	144人

定期健康診断経費補助	2,000人	2,050人
予防接種費用補助	2,500人	2,484人
計 達成率 101.0%	4,630人	4,678人
平成 29 年度 115.0%	3,950人	4,543人

(3) 自己啓発事業

① 文化・教養活動のあっせん・補助

事業名	計画数	実績数
観劇・コンサート等チケットあっせん	1,300人	1,420人
観劇・コンサート等チケット利用補助	300人	176人
展覧会等チケットあっせん	5,000人	6,274人
図書カードあっせん	1,800人	1,489人
映画鑑賞券あっせん	12,000人	12,008人
映画館のメンバーズカード手数料補助	840人	815人
計 達成率 104.4%	21,240人	22,182人
平成 29 年度 92.4%	24,420人	22,565人

② 生涯学習のための講座の実施等

事業名	計画数	実績数
講座利用補助	35人	23人
講座割引	36人	35人
計 達成率 81.7%	71人	58人
平成 29 年度 50.4%	115人	58人

(4) 余暇活動事業

① 旅行事業

事業名	計画数	実績数
はとバス利用補助	400人	326人
トラベル利用補助(パッケージツアー等)	2,000人	1,851人
計 達成率 90.7%	2,400人	2,177人
平成 29 年度 80.4%	2,900人	2,332人

② 遊園地等利用補助

事業名	計画数	実績数
としまえんチケットあっせん・プール利用補助	23,000人	15,826人
西武園ゆうえんちファミリーパスあっせん	4,200人	3,320人

東京ドームシティ得10チケットあっせん	750人	654人
東武動物公園ハッピーフリーパスあっせん	1,600人	1,531人
スポーツ観戦チケットあっせん	800人	904人
大相撲観戦チケットあっせん	180人	180人
スキーリフト券あっせん	500人	417人
サンシャイン水族館あっせん	1,400人	1,014人
サンシャイン60展望台チケットあっせん(新規)	600人	388人
プラネタリウム満天あっせん	600人	463人
特別企画チケットあっせん	3,300人	3,126人
夏季プール券あっせん	400人	246人
東京ディズニーリゾート利用補助	6,000人	6,410人
計 達成率 79.6%	43,330人	34,479人
平成 29 年度 64.6%	53,080人	34,304人

(5) その他

① 会員証提示による割引等の事業

会員証を提示することにより、全福センターの契約施設を含め 171 施設で割引等の特典が受けられます。

② 会員との情報の受発信

会報を年6回(4・5月号、6・7月号、8・9月号、10・11月号、12.1月号、2・3月号)発行しました。

③ 会員の加入促進

永年在会の会員554人に、感謝の意と退会防止策として、「在会謝礼クーポン3,000円」を配付しました。

また、5～6月と11～12月に実施した入会促進キャンペーンでは360人が入会しましたが、昨年度に比べて68人減となりました。引き続き、会員紹介制度のPR、区報への広告掲載などを通して会員増強に努めます。

4 地域経済活性化のための観光振興に関する事業（定款第4条第2号）

（ねりま観光センターの運営）

ねりま観光センターでは、観光による地域経済の活性化を図るため、民間ならではの柔軟な発想・ノウハウ・実践力を活用して、さまざまな観光振興事業を展開しています。

平成 30 年度は、新ねりコレ(練馬のオススメ商品コレクション)を発表するとともに、ねりコレ即売会を開催しました。また、観光情報の発信や観光ツアーを実施することで、練馬区の魅力をPRし、区内周遊・誘客を促進する意欲的な事業を実施しました。

(1) 観光商品の開発・支援に関する事業

① ねりコレ事業

平成 30 年 5 月に全面的にリニューアルした「ねりコレ」を発表し、6 月には 24 店舗が参加した「ねりコレ即売会」を練馬区役所のアトリウムで実施しました。また、売上向上を目的とし、ねりコレ商品をPRする「ねりコレぐるぐるクーポン」を初めて開催しました。クーポンを利用した店舗間の周遊イベントであり、3月 21 日～4月 20 日の1か月間開催しました。

【ねりコレ認定数内訳】 ※平成 31 年 3 月 31 日現在

カテゴリ	認定数
和菓子	12
洋菓子	15
食品(漬物、ジャム、パンなど)	15
飲料(お茶・お酒)	7
グッズ	8
飲食店看板メニュー	18
合計	75

② グッズの制作・販売

練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」を使用したグッズなど、以下のグッズの制作・販売(卸売)を行いました。以下に、平成 30 年度に新しく制作した商品を列挙しています。

商品名	販売開始日	価格(税込)
ねり丸缶バッジ(2種)	平成 30 年 7 月	100 円
ねり丸ポチ袋	平成 30 年 9 月	200 円
ねり丸タオル	平成 30 年 9 月	500 円
ねり丸クリアファイル	平成 31 年 2 月	100 円
ねりこサコッシュ(ミニバッグ)	平成 31 年 3 月	景品用
ねりま風呂敷	平成 31 年 3 月	2,200 円

* ねりこサコッシュは、平成 31 年 3 月 21 日から開催したねりコレPRイベント「ねりコレぐるぐるクーポン」の景品として製作しました。

【平成 30 年度グッズ販売収入】 1,929,447 円

(参考:平成 29 年度グッズ販売収入:2,407,493 円)

(2) 観光情報の受発信に関する事業

① ホームページ・SNS

平成 29 年 4 月に観光情報ウェブサイト「とっておきの練馬」を開設し、区内の観光スポットやイベント、グルメ情報など練馬区の魅力を発信しています。このサイトには、9 月から多言語(英語、中国語、韓国語)翻訳版も設けました。

また、SNS(ツイッターやフェイスブック)との連動などリアルタイムな情報発信に努めています。

【平成 30 年度ホームページ年間PV数:936,348 件】

(参考:平成 29 年度ホームページ年間PV数:342, 895 件)

【平成 30 年度ツイッターフォロワー数:約 4,400 人】

(参考:平成 29 年度ツイッターフォロワー数:約 4,000 人)

② お花見散歩まっぷ発行 (3 月 1 日発行)

区内桜の名所を中心とした6つのお花見散歩コースを紹介するマップを作成・配布しました。

【発行部数】2 万 5 千部

【配布場所】観光案内所、区立施設、掲載スポット、商店街、スーパーなど

③ 観光ガイド・ねりまカプセル発行 (3月21日発行)

区民や練馬区を訪れた人の心をちょっと豊かにする、そんな心の栄養補給をコンセプトに練馬の新しい視点での楽しみ方をカプセル型のカードにして提案、ビジュアル化しました。

【発行部数】1万部(10 種類×1,000 部)

【配布場所】観光案内所、掲載店など

(3) ねりま観光ツアー

コース	開催日	申込者	参加者	備考
日本文化体験	9 月 30 日	6 名 (定員 8 名)	4 名	日本文化を体験するツアー ① 飾り巻き寿司体験 ② 三味線体験
工場見学とねりコレ店 見学	10 月 19 日	45 名 (定員 10 名)	13 名	焙煎工場見学(川原製粉所)及 び氷川台駅中心にねりコレ店、 氷川神社等を見学
キウイフルーツ狩りと ホテルランチ	11 月 8 日 11 月 10 日	113 名 (各回 15 名)	25 名	キウイフルーツ狩りとホテルカデ ンツァ光が丘で練馬産野菜を 使った特別ランチ

【収入】日本文化体験 20,000 円(参加料@5,000 円×4名)

工場見学 32,500 円(参加費@2,500 円×13 名)

キウイ狩り 62,500 円(参加費@2,500 円×25 名)

(4) 観光事業への協賛・後援に関する事業

観光イベント主催者からの依頼を受け、協賛(協力)、後援を行うとともにPR面での事業協力を行っています。

事業名	主催者	開催日	会場	種別
第 31 回照姫まつり	照姫まつり推進協議 会	4月22日	石神井公園および 周辺地域	後援
第 5 回まち中つながる展 示会	まち中つながる展示 会実行委員会	5月17日～ 6月24日	江古田周辺	後援
アニメプロジェクト in 大泉 2018	アニメプロジェクト in 大 泉推進連絡会	5月20日	大泉学園駅北口周 辺	後援
第 8 回井のいち	井のいち実行委員会	5月20日	石神井氷川神社	後援

練馬野菜 instagram フォト コンテスト	東京商工会議所 練馬支部	7月2日～ 12月10日	—	後援
第 26 回きたまち阿波踊り	きたまち阿波踊り実行 委員会	7月28日	旧川越街道・商店 街内	後援
石神井サマーフェスティ バル	実行委員会	7月29日	大陽ステンレススプ リング(株)石神井工 場跡地	協力
ロハスフェスタ東京 2018	ロハスフェスタ実行委 員会	9月15日～ 17日	光が丘芝生広場	後援
練馬アニメカーニバル 2018	練馬アニメカーニバル 推進連絡会	10月20、21 日	練馬駅北口周辺	共催
第 41 回練馬まつり	練馬まつり推進協議 会	10月21日	としまえん	後援
練馬こぶしハーフマラソ ン 2019	練馬こぶしハーフマラ ソン実行委員会	3月24日	光が丘公園および 周辺	協賛
地域周遊型イベント 「ミエナイキズナ」	ソニー・ミュージックコ ミュニケーションズ 西武鉄道	3月25日 ～ 6月30日	西武池袋線沿線	協力

また、練馬区、商店街連合会およびねりま観光センターの3者で連携し、商店街の魅力を発信する事業を実施しました。この中で、サンツ中村橋商店会振興組合を取り上げた情報誌「Bonjour！ 中村橋」の作成（3月1日発行）や、大泉学園駅南口4商店会の69店舗でボスタニカルアート（植物画）を展示した「春のボスタニカルアート展」（3月1日～31日）を開催しました。

（５）観光案内所運営事業

観光情報発信の拠点として、区内観光スポット、イベントの紹介や区内名産品の販売を行っています。

① 観光案内所運営概況

	産業・観光情報コーナー (ねりま観光案内所)	石神井観光案内所
場所	区民・産業プラザ 3 階	石神井公園駅中央改札口そば
営業時間	9:00～21:00(年末年始のみ休業)	9:00～19:00(年末年始のみ休業)
利用者	81,468 人 (1日平均/226 人)	48,787 人 (1日平均/136 人)
売上	16,793,789 円 (1日平均/46,649 円)	16,856,830 円 (1日平均/46,825 円)

② イベント出展

下記のイベントに出展し、ねり丸グッズ、ねりコレ商品等の販売や観光パンフレットの配布等、練馬区の観光PRを行いました。

開催日	イベント名	会場
4月22日	第31回照姫まつり	石神井公園および周辺
6月1日	ねりコレ即売会	練馬区役所アトリウム
7月7日	西武グリーンマルシェ	石神井公園駅前
9月15日	ロハスフェスタ東京 2018	光が丘公園
10月21日	第41回練馬まつり	としまえん
11月10日	西武グリーンマルシェ	石神井公園駅前
1月7日	練馬区新年賀詞交換会	としまえん
1月14日	成人の日のつどい	としまえん
3月16日	西武グリーンマルシェ	石神井公園駅前
3月24日	練馬こぶしハーフマラソン 2019	光が丘公園および周辺

5 法人の目的を達成するため実施する事業（定款第4条第4号）

（練馬区から受託する事業）

（1）高齢者いきいき健康事業（平成30年4月1日現在対象者 160,804人）

平成21年度から練馬区より「いきいき健康券」の受付、発行等の業務を受託しています。この事業は、65歳以上の区民を対象に、10のサービスメニューから1つを選び利用することができます。

平成30年度いきいき健康券受付等処理件数	合 計	交 付	再発行	不交付
	87,211件	84,602件	900件	1,709件
平成29年度	87,371件	84,887件	989件	1,495件

処理件数は、前年度より160件減少しました。

6 社員総会および理事会の開催、監査の実施ならびに共済事業運営委員会の開催について

定款の規定に基づき開催した社員総会および理事会は、各議案についてすべて可決および承認されました。

また、平成29年度一般会計に係る決算について監査を行いました。

(1) 社員総会の開催状況

回 数	開催日	議案等
第 1 回	平成30年5月18日	議案第1号 平成29年度事業報告および収支決算ならびに監査報告 報告 (1)今後の日程
書面 表決	平成30年9月28日	議案第2号 理事の選任 議案第3号 役員に関する規程の改定
第 2 回	平成30年11月16日	議案第4号 勤労者福祉共済事業に関する規程の改定 報告 (1)平成30年度上半期事業報告および収支状況 (2)練馬区観光協会からの寄付の受領 その他 今後の日程
第 3 回	平成31年3月20日	議案第5号 平成30年度収支予算の補正(第1回) 議案第6号 職員の給与に関する規程の改定および組織規程の改定 議案第7号 職員の退職手当に関する規程の改定 議案第8号 平成31年度事業計画および収支予算 議案第9号 理事の選任 議案第10号 役員に関する規程の改定 報告 (1)区民・産業プラザの利用状況アンケート集計結果 (2)練馬ビジネスサポートセンターの利用者アンケート集計結果 その他 今後の日程

(2) 理事会の開催状況

回 数	開催日	議案等
書面 表決	平成30年4月1日	議案第1号 副理事長の選出について
第1回	平成30年5月11日	議案第2号 平成29年度事業報告および収支決算ならびに監査報告 議案第3号 平成30年度第2回社員総会の開催報告 (1)今後の日程
書面 表決	平成30年9月28日	議案第4号 理事長の選任および役員に関する規程の改定について平成30年度の社員総会の付議事項とすること
第2回	平成30年11月6日	議案第5号 勤労者福祉共済事業に関する規程の改定 議案第6号 平成30年度第3回社員総会の開催報告 (1)平成30年度上半期事業報告および収支状況 その他 (1)今後の日程
第3回	平成31年3月15日	議案第7号 平成30年度収支予算の補正(第1回) 議案第8号 職員の給与に関する規程の改定および組織規程の改定 議案第9号 職員の退職手当に関する規程の改定 議案第10号 平成31年度事業計画および収支予算 議案第11号 平成31年度第1回社員総会の開催 議案第12号 理事長の選任および役員に関する規程の改定について平成30年度第3回社員総会の付議事項とすること 報告 (1)区民・産業プラザの利用状況アンケート集計結果 (2)練馬ビジネスサポートセンターの利用者アンケート集計結果 その他 今後の日程

(3) 監査の実施状況

開催日	監査内容
平成 30 年 5 月 8 日	平成29年度一般会計に係る決算に伴い、監事が平成29年度の事業執行状況および会計処理全般の監査を実施しました。

(4) 共済事業運営委員会

	開催日	内 容
第 1 回	平成 30 年 5 月 8 日	報告 1 平成29年度事業報告および収支決算 2 平成30年度事業計画および収支予算 3 その他
第 2 回	平成 30 年 10 月 26 日	報告 1 平成30年度上半期事業報告および収支状況 2 勤労者福祉共済事業に関する規程の改定 3 その他

Ⅲ 平成 30 年度収支決算

(収支決算)

- 1 決算書類は、一般社団法人練馬区産業振興公社財務規程第3条に公益法人会計基準を適用することを定めています。
- 2 公益会計基準は、平成20年4月に内閣府公益認定等委員会が改定しています。

この基準では、基準設定の目的について公益法人の運営状況を法人の関係者に広く伝え、法人の健全な運営に役立てることとしています。

また、財務諸表等の作成に当たっての原則として「財務諸表は、資産、負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況に関する真実の内容を明瞭に表示しなければならない」と定めています。
- 3 当法人では、財務諸表として貸借対照表と正味財産増減計算書が該当します。

なお、財産目録は財務諸表から除かれていますが、貸借対照表を補完する決算書類として公益法人会計基準に基づき作成します。

公益法人会計基準には、貸借対照表の内容などについて、つぎのように定めています。

 - (1) 貸借対照表は、当該事業年度末現在におけるすべての資産、負債及び正味財産の状態を明瞭に表示するものでなければならない。
 - (2) 財産目録は、当該事業年度末現在におけるすべての資産及び負債につき、その名称、数量、使用目的、価額等を詳細に表示するものでなければならない。
 - (3) 正味財産増減計算書は、当該事業年度における正味財産のすべての増減内容を明瞭に表示するものでなければならない。
- 4 収支計算書は、公益法人会計基準の範囲外ですが、内部管理上作成が必要な書類とされています。

1 貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	86,110,543	61,750,299	24,360,244
未収金	2,655,219	2,969,746	△314,527
前払金	315,200	346,245	△31,045
棚卸資産	4,289,020	4,569,311	△280,291
流動資産合計	93,369,982	69,635,601	23,734,381
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	21,670,883	20,403,849	1,267,034
事業運営基金積立資産	142,077,121	149,759,958	△7,682,837
特定資産合計	163,748,004	170,163,807	△6,415,803
(2) その他固定資産			
備品	499,800	499,800	0
備品減価償却累計額	△499,799	△499,799	0
出資金	30,000	30,000	0
その他固定資産合計	30,001	30,001	0
固定資産合計	163,778,005	170,193,808	△6,415,803
資産合計(A)	257,147,987	239,829,409	17,318,578
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	74,898,128	54,691,833	20,206,295
前受金	11,982,050	11,881,400	100,650
預り金	497,675	457,476	40,199
流動負債合計	87,377,853	67,030,709	20,347,144
2. 固定負債			
退職給付引当金	21,670,883	20,403,849	1,267,034
固定負債合計	21,670,883	20,403,849	1,267,034
負債合計(B)	109,048,736	87,434,558	21,614,178
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	90,500,000	90,500,000	0
(うち特定資産への充当額)	(90,500,000)	(90,500,000)	(0)
2. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	57,599,251	61,894,851	△4,295,600
(うち特定資産への充当額)	(57,599,251)	(61,894,851)	(△4,295,600)
正味財産合計(C)	148,099,251	152,394,851	△4,295,600
負債及び正味財産合計(B) + (C)	257,147,987	239,829,409	17,318,578

2 財産目録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元管理	年度末売上金	979,050
	預金	普通預金		
		みずほ銀行練馬富士見台支店	事業費口座として	202,716
		巣鴨信用金庫練馬支店	事業費口座として	6,056,327
		みずほ銀行練馬富士見台支店	管理費口座として	5,344,274
		巣鴨信用金庫練馬支店	指定管理費口座として	11,014,418
		巣鴨信用金庫練馬支店	予備指定管理費口座として	221,650
		みずほ銀行練馬富士見台支店	中小企業支援事業費口座として	32,844,487
		巣鴨信用金庫練馬支店	予備事業費口座として	1,510,800
		みずほ銀行練馬富士見台支店	預り金口座として	497,675
		みずほ銀行練馬富士見台支店	観光振興費口座として	14,690,435
		ゆうちょ銀行	事業費口座として	3,892,857
		ゆうちょ銀行	指定管理費口座として	8,855,854
			小計	[85,131,493]
	未収金	内訳書参照		2,655,219
	前払金	内訳書参照		315,200
	棚卸資産	内訳書参照		4,289,020
流動資産合計				93,369,982
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	定期預金		
		みずほ銀行練馬富士見台支店	退職給付積立預金として	5,086,612
		東京あおば農協豊玉支店	退職給付積立預金として	15,592,271
		定額貯金		
		ゆうちょ銀行	退職給付積立預金として	992,000
			小計	[21,670,883]
	事業運営基金積立資産	定期預金		
		みずほ銀行練馬富士見台支店(普通)	事業運営基金として	5,651
		西京信用金庫練馬支店	事業運営基金として	65,000,000
		巣鴨信用金庫練馬支店	事業運営基金として	30,000,000
		大和ネクスト銀行	事業運営基金として	10,250,595
		東京あおば農協豊玉支店	事業運営基金として	26,820,875
		有価証券		
		大和証券練馬支店		10,000,000
			小計	[142,077,121]
その他固定資産	備品	印刷機	事業に使用	499,800
	備品減価償却累計額			△499,799
	出資金	中央労働金庫池袋支店		10,000
		巣鴨信用金庫練馬支店		20,000
			小計	[30,001]
固定資産合計				163,778,005
資産合計				257,147,987
(流動負債)				
	未払金	内訳書参照		74,898,128
	前受金	内訳書参照		11,982,050
	預り金	雇用保険に対するもの	雇用保険料本人負担分	497,675
流動負債合計				87,377,853
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員9名に対する退職金支払いに備えるもの	21,670,883
固定負債合計				21,670,883
負債合計				109,048,736
正味財産				148,099,251

3 財産目録の内訳書

未収金の明細

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
事業収入		
共済事業収入		
生活充実事業収入	練馬区内共通商品券 @5,000×84	420,000
	マックカード @2,000×6	12,000
健康増進事業収入	豊島園庭の湯 @1,500×4	6,000
	箱根小涌園ユネッサン @1,800×2 @1,000×2	5,600
	練馬区立スポーツ施設個人利用カード @1,600×4	6,400
自己啓発事業収入	展覧会「大哺乳類展」 @900×3 @400×3	3,900
	全国映画鑑賞券 @600×1	600
	ユナイテッドシネマ映画鑑賞券 @1,300×12 @800×12	26,000
	T・ジョイ大泉映画鑑賞券 @1,300×9 @800×13	23,700
	TOHOシネマ映画鑑賞券 @1,300×2	2,600
余暇活動事業収入		
遊園地等利用補助収入	プラネタリウム満天@1000×1 @600×1	1,600
	特別企画「スターバックスカード」@4500×3	13,500
受託事業収入		
いきいき健康事業収入	高齢者いきいき健康事業 業務委託料(3月分)	1,500,000
雑収入		
手数料収入	プラザ自動販売機販売手数料	77,113
	プラザ自動販売機電気料	146,200
	観光案内所手数料(練馬)	72,594
	観光案内所手数料(石神井)	92,806
物品販売収入	君嘘クリアファイル @280×49	13,720
	ねりまスケールモデル(2台セット) @1,600×4	6,400
	ねり丸クリアファイル @80×664	53,120
	ねり丸缶バッジ(4種) @80×165、@75×2	13,350
	ねり丸ぬいぐるみストラップ @640×43、@600×1	28,120
	ねり丸クッション @1,760×10、@1,600×4	20,800
	ねり丸LINEスタンプ	41,816
	ねり丸ふせん @240×56	13,440
	ねり丸タオル @400×31	12,400
	ねり丸シール @80×48	3,840
	ねり丸巾着 @160×9、@120×62	8,880
	ねり丸ポチ袋 @160×25	4,000
	「I♥練馬あるある」絵本 @960×6	5,760
	「I♥練馬あるある」クリアファイル @80×3	240
	「I♥練馬あるある」ミニタオル @240×12	2,880
	ねりま風呂敷 @1,760×9	15,840
未収金 合計		2,655,219

前払金の明細

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
事業費		
共済事業費		
自己啓発事業費	平成31年度観劇チケット	315,200
前払金 合計		315,200

棚卸資産の明細

(単位：円)

内 容	単 価	在庫数 (枚)	金 額
ねりまファミリーバック会員証	@75	1,723	128,398
ガイドブック平成30・31年度版	@121.0	2,125	257,125
事業案内リーフレット	@10.152	3,850	39,085
会員紹介謝礼(グルメカード)	@480	358	171,840
練馬区立スポーツ施設個人利用カード	@2,000	279	558,000
TOHOシネマズ映画鑑賞券	@1,300	48	62,400
イオンシネマ映画鑑賞券	@1,300	6	7,800
NHK文化センター	@1,848	28	51,744
池袋コミュニティカレッジ	@315	231	72,765
区民・産業プラザ利用登録カード	@74	929	68,746
ゴミ処理券	@367	451	165,517
ケータリングパンフレット	@120.96	1,990	240,710
スケートモデル	@1,890	88	166,320
ねり丸クリアファイル	@51	2,781	141,831
ねり丸缶バッジ	@61.56	2,376	146,267
ねり丸ストラップ	@466.6	630	293,958
ねり丸クッション	@1,188	375	445,500
ねり丸ふせん	@155.5	303	47,117
ねり丸シール	@47	202	9,494
ねり丸巾着	@179	1,146	205,134
ねり丸ポチ袋	@84.7	627	53,107
ねり丸タオル	@265.7	631	167,657
練馬オリジナル風呂敷	@1,436.4	125	179,550
オリジナルねりこサコッシュ	@758.2	200	151,640
四月は君の嘘クリアファイル	@68.6	1,341	91,993
「I♥練馬あるある」クリアファイル	@64.6	122	7,881
「I♥練馬あるある」缶バッジ	@65	56	3,640
「I♥練馬あるある」絵本	@883	303	267,549
「I♥練馬あるある」ミニタオル	@353.5	244	86,254
棚卸資産 合計			4,289,020

前受金の明細

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
事業収入		
共済事業収入		
会費・入会金収入	平成31年度会費・入会金	1,823,500
健康増進事業収入	平成31年度ハワイアンズチケット代 他	4,900
自己啓発事業収入	平成31年度観劇チケット 他	301,900
余暇活動事業収入		
遊園地等利用補助収入	平成31年度としまえんフリーパス 他	1,884,000
指定管理業務収入		
利用料金収入	平成31年度プラザ ホール利用料 他	7,917,750
雑収入		
雑収入	平成31年度「創業ねりま塾」協賛金	50,000
前受金 合計		11,982,050

未払金の明細

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
事業収入		
共済事業収入		
会費・入会金収入	会費還付	8,000
補助金収入		
区補助金収入	補助金清算金還付	39,934,698
事業費		
共済事業費		
生活充実事業費		
給付事業費	給付金(3月16日～31日受付分)	1,050,000
生活充実事業費	レストラン利用補助(3月分)	442,000
	ジェフグルメカード(3月分)	744,000
健康増進事業費	ティップネス利用券(3月分)	66,668
	人間ドック利用補助(3月分)	75,000
	定期健康診断経費補助(3月16日～31日受付分)	408,000
	予防接種費用補助(3月16日～31日受付分)	128,000
自己啓発事業費	ユナイテッドシネマ映画鑑賞券(1月～3月分)	773,700
	ユナイテッドシネマ「メンバーズカード」更新手数料補助(3月分)	55,000
	T・ジョイ大泉映画鑑賞券(3月分)	790,400
	T・ジョイ大泉返還額	1,000
	全国映画鑑賞券	1,038,912
	練馬文化センター主催・共催事業利用補助(3月分)	32,000
余暇活動事業費		
旅行事業費	はとバス利用補助(3月分)、トラベル利用補助(3月分)	613,000
遊園地等利用補助費	東京ディズニーリゾート利用補助(3月分)	954,000
	東京ドームシティ「得10チケット」(3月分)	60,000
	としまえんフリーパス(3月分)	160,000
	スキーリフト券	199,700
	サンシャイン水族館	385,812
	プラネタリウム満天	144,720
共済事業運営費		
会報等発行費	会報4・5月号発送費・荷造費	681,845
消耗品費	事務用品購入費	1,701
通信運搬費	代金引換郵便郵便料(3月分)	51,236
ビジネスサポートセンター費		
経営相談事業費		
相談等事業費	専門相談業務費および出張相談業務費(3月分)	275,160
事務費等	事務用消耗品購入費 他	20,410
通信運搬費	後納郵便料金(3月)・専用電話料(3月分)	58,211
手数料	ビジネスWEB手数料(3月分)	1,080
システム経費	Webサイト保守委託料(3月分)	123,714
	デジタル複合機保守料(2月・3月分)	15,091
中小企業支援事業費		
情報提供事業費	ねりま産業情報紙「neri-made」発行業務委託費	696,600
	ねりま産業情報紙「neri-made」掲載記事原稿作成料	10,800
補助及び助成事業費	ホームページ作成費補助金	40,000
	区内事業者間連携に伴う製品等開発費用補助金	14,000
空き店補助	店舗等改修費補助金	900,000
	企業診断および経営サポート費(3月分)	200,880

未払金の明細(つづき)

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
観光振興費		
観光事業推進費		
観光事業費	練馬観光ガイド作成費等	3,072,066
グッズ事業費	グッズ作成費等	753,840
ホームページ事業費	ホームページ保守料	420,210
通信料運搬費	後納郵便料金(3月分)電話料(3月分)等	48,883
消耗品費	事務用品	107,110
システム経費	Webサイト保守委託料(3月分)	91,239
観光案内所運営費		
委託料	観光案内所業務委託料(2か所)	2,383,806
消耗品	事務用品	13,932
通信料運搬費	後納郵便料金(3月分)電話料(3月分)等	21,200
システム経費	観光案内所パソコンリース料	10,152
区民・産業プラザ維持運営費		
施設運営費		
行政財産使用料等	自動販売機にかかる電気料負担額	134,695
消耗品費	施設管理用物品購入費	49,013
印刷製本費	提携サービス事業者パンフレット作成費	241,920
通信運搬費	後納郵便料金(3月分)電話料(3月分)等	88,218
窓口業務委託料	区民・産業プラザ窓口業務委託料(3月分)	1,393,508
システム経費	Webサイト保守委託料・デジタル複合機保守料(3月分)	64,479
施設維持管理費		
光熱水費	区民・産業プラザ光熱水費(3月分)	1,454,615
設備保守費	分煙器レンタル料(3月分)フロアマットリース料(3月分)	30,024
	AV設備保守費・電話交換機	542,700
	産業観光情報コーナー パソコン修理代	969,840
清掃衛生費	区民・産業プラザ清掃等業務委託費(3月分)	3,345,300
	空調加湿器分解清掃費	540,000
	有料ゴミ券購入 他	92,880
設備・備品修繕費	備品等購入	783,364
	簡易無線機購入代	526,656
	イベントコーナー、ホールAV機器修理代	296,028
受託事業費		
いきいき健康事業費	高齢者いきいき健康事業経費(郵便料3月分 他)	1,652,635
管理費		
人件費		
報酬	社会保険料(3月分)	94,581
給与	超過勤務手当(3月分)、派遣人件費(3月分)	1,517,596
共済費	社会保険料(3月分)	648,385
運営費		
旅費・研修費	カーシェア(3月分)	8,446
消耗品費	事務用消耗品購入費	18,613
光熱水費	公社事務局光熱水費(3月分)	132,954
通信運搬費	料金受取人払郵便費(3月分)	3,308
	後納郵便料金(3月分)	40,192
	専用電話料(3月分)	59,942
手数料	振込手数料(3月分)他	12,420
	ビジネスWEB手数料(3月分)	5,400
	残高証明発行手数料	2,766
委託料	共済事業窓口業務委託料(3月分)	1,111,843
	労務相談委託料	37,800
システム経費	システムリース・Webサイト保守委託料(3月分)	866,613
	デジタル複合機保守料(2月・3月分)	11,918
備品費	事務用椅子購入費	41,700
未払金 合計		74,898,128

4 正味財産増減計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収入	[349,046,809]	[354,936,284]	[△5,889,475]
共済事業収入	(216,324,050)	(224,331,700)	(△8,007,650)
会費・入会金収入	70,275,000	72,086,300	△1,811,300
生活充実事業収入	57,417,800	59,543,100	△2,125,300
健康増進事業収入	21,404,000	21,026,100	377,900
自己啓発事業収入	33,116,850	34,960,900	△1,844,050
余暇活動事業収入	34,110,400	36,715,300	△2,604,900
指定管理業務収入	(107,599,475)	(106,270,780)	(1,328,695)
受託収入	79,283,000	75,102,000	4,181,000
利用料収入	28,316,475	31,168,780	△2,852,305
受託事業収入	(25,123,284)	(24,333,804)	(789,480)
受取補助金	[244,287,552]	[251,775,535]	[△7,487,983]
区補助金収入	(242,751,302)	(249,389,035)	(△6,637,733)
その他補助金収入	(1,536,250)	(2,386,500)	(△850,250)
雑収入	[9,236,999]	[11,110,298]	[△1,873,299]
受取利息	317,875	378,201	△60,326
広告料収入	880,864	1,954,627	△1,073,763
手数料収入	3,991,658	3,904,550	87,108
受講料収入	1,614,500	1,498,500	116,000
雑収入	502,655	966,927	△464,272
物産販売収入	1,929,447	2,407,493	△478,046
寄付金収入	0	[3,963,300]	[△3,963,300]
経常収益計	602,571,360	621,785,417	△19,214,057
(2) 経常費用			
事業費	[447,271,875]	[470,537,873]	[△23,265,998]
共済事業費	(226,709,615)	(235,112,399)	(△8,402,784)
生活充実事業費	92,533,731	96,070,457	△3,536,726
健康増進事業費	34,311,308	33,234,280	1,077,028
自己啓発事業費	37,859,287	39,320,664	△1,461,377
余暇活動事業費	51,290,973	52,236,991	△946,018
会報等発行費	5,851,376	8,235,093	△2,383,717
会員加入促進費	2,378,303	3,401,850	△1,023,547
消耗品費	60,084	129,985	△69,901
印刷製本費	1,468,297	1,326,936	141,361
通信運搬費	805,212	878,703	△73,491
諸費	151,044	277,440	△126,396
ビジネスサポートセンター費	(72,296,832)	(85,107,417)	(△12,810,585)
経営相談事業費	12,533,289	12,694,879	△161,590
中小企業支援事業費	59,763,543	72,412,538	△12,648,995
区民・産業プラザ維持運営費	(80,614,726)	(77,546,580)	(3,068,146)
施設運営費	19,936,950	20,161,531	△224,581
施設維持管理費	60,677,776	57,385,049	3,292,727
観光振興費	(47,163,589)	(54,032,350)	(△6,868,761)
観光事業推進費	17,795,058	25,118,518	△7,323,460
観光案内所運営費	29,368,531	28,913,832	454,699
受託事業費	(20,487,113)	(18,739,127)	(1,747,986)
期首棚卸資産	[4,569,311]	[2,166,356]	[2,402,955]
期末棚卸資産	[△4,289,020]	[△4,569,311]	[280,291]

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[159,314,794]	[150,247,134]	[9,067,660]
管理人件費	(119,371,339)	(109,677,725)	(9,693,614)
報酬	12,784,685	12,717,338	67,347
給与	88,215,881	79,746,880	8,469,001
共済費	17,103,739	16,167,683	936,056
退職給付費用	1,267,034	1,045,824	221,210
管理運営費	(39,943,455)	(40,569,409)	(△625,954)
役員報酬等	475,000	426,000	49,000
健康診断料	283,893	234,159	49,734
旅費・研修費	176,201	236,285	△60,084
消耗品費	702,294	902,971	△200,677
印刷製本費	224,508	424,764	△200,256
光熱水費	455,352	428,226	27,126
通信運搬費	2,419,045	2,596,721	△177,676
手数料	1,788,640	1,814,449	△25,809
委託料	14,681,325	13,919,591	761,734
利用料および賃借料	335,664	335,664	0
システム経費	12,779,952	13,910,209	△1,130,257
備品費	447,564	828,150	△380,586
租税公課費	4,711,301	4,027,240	684,061
諸費	462,716	484,980	△22,264
経常費用計	606,866,960	618,382,052	△11,515,092
当期経常増減額	△4,295,600	3,403,365	△7,698,965
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
他会計振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△4,295,600	3,403,365	△7,698,965
一般正味財産期首残高	61,894,851	58,491,486	3,403,365
一般正味財産期末残高	57,599,251	61,894,851	△4,295,600
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	90,500,000	90,500,000	0
基金期末残高	90,500,000	90,500,000	0
IV 正味財産期末残高	148,099,251	152,394,851	△4,295,600

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法について

出資金……移動平均法に基づく原価法で評価している。

(2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産……最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定率法による減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員全員の定年退職を前提とした期末退職給与の要支給額に相当する金額から勤労者退職金共済機構・中小企業退職金共済事業本部の退職手当共済契約に基づいて支払われる金額を控除した金額を計上している。

(5) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、つぎのとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	20,403,849	1,267,034	0	21,670,883
事業運営基金積立資産	149,759,958	0	7,682,837	142,077,121
合 計	170,163,807	1,267,034	7,682,837	163,748,004

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	21,670,883	(0)	(0)	(21,670,883)
事業運営基金積立資産	142,077,121	(0)	(57,599,251)	(0)
合 計	163,748,004	(0)	(57,599,251)	(21,670,883)

4. 固定資産の取得価格・減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格・減価償却累計額及び当期末残高は、つぎのとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
備品	499,800	499,799	1
出資金	30,000	—	30,000
合 計	529,800	499,799	30,001

5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高はつぎのとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
区補助金					
人件費	練馬区	0	107,704,158	107,704,158	0
運営費	練馬区	0	35,253,354	35,253,354	0
事業費	練馬区	0	99,793,790	99,793,790	0
その他補助金	※	0	1,536,250	1,536,250	
合 計		0	244,287,552	244,287,552	0

※中小企業基盤整備機構

6. 基金および代替基金の増減およびその残高

基金および代替基金の増減およびその残高は、つぎのとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
	90,500,000	0	0	90,500,000
基 金 計	90,500,000	0	0	90,500,000
代替基金				
	0	0	0	0
代替基金計	0	0	0	0
合 計	90,500,000	0	0	90,500,000

5 平成30年度 一般会計収支計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

収入支出額

区 分	金 額	前年度	増△減
収入済額(C)	608,431,941円	633,937,680円	△25,505,739円(△4.0%)
支出済額(D)	606,728,832円	633,317,099円	△26,588,267円(△4.2%)
収支差額(C)-(D)	1,703,109円	620,581円	1,082,528円

【収入】

科 目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額
1 事業収入	371,677,000	△ 22,900,000	0	348,777,000
(1)共済事業収入	235,253,000	△ 19,100,000	0	216,153,000
①会費・入会金収入	73,920,000	△ 3,600,000	0	70,320,000
②生活充実事業収入	59,530,000	△ 2,200,000	0	57,330,000
③健康増進事業収入	25,084,000	△ 3,800,000	0	21,284,000
④自己啓発事業収入	34,998,000	△ 1,700,000	0	33,298,000
⑤余暇活動事業収入	41,721,000	△ 7,800,000	0	33,921,000
(2)指定管理業務収入	111,301,000	△ 3,800,000	0	107,501,000
①受託収入	79,283,000	0	0	79,283,000
②利用料金収入	32,018,000	△ 3,800,000	0	28,218,000
(3)受託事業収入	25,123,000	0	0	25,123,000
①いきいき健康事業収入	25,123,000	0	0	25,123,000
2 補助金収入	282,686,000	△ 23,482,000	0	257,668,000
(1)区補助金収入	282,686,000	△ 25,018,000	0	257,668,000
(2)その他補助金収入	0	1,536,000	0	1,536,000
3 雑収入	9,046,000	△ 340,000	0	8,706,000
(1)受取利息	200,000	110,000	0	310,000
(2)広告料収入	821,000	0	0	821,000
(3)手数料収入	3,601,000	200,000	0	3,801,000
(4)受講料収入	1,539,000		0	1,539,000
(5)物品販売収入	2,500,000	△ 750,000	0	1,750,000
(6)雑収入	385,000	100,000	0	485,000
4 特定預金取崩収入	7,800,000	△ 2,560,000	0	5,240,000
当期収入合計(A)	671,209,000	△ 49,282,000	0	620,391,000
前期繰越収支差額(B)	1,000,000	△ 381,000	0	619,000
収入合計(C)	672,209,000	△ 49,663,000	0	621,010,000

(単位＝円)

収入済額	差 異	収入率	説 明	科 目
349,046,809	△ 269,809	100.1%		1 事業収入
216,324,050	△ 171,050	100.1%		(1) 共済事業収入
70,275,000	45,000	99.9%	会費・入会金収入	① 会費・入会金収入
57,417,800	△ 87,800	100.2%	区内共通商品券、グルメカード 等	② 生活充実事業収入
21,404,000	△ 120,000	100.6%	日帰り温泉チケット、練馬区スポーツ施設利用カード 等	③ 健康増進事業収入
33,116,850	181,150	99.5%	観劇・展覧会チケット、映画鑑賞券 等	④ 自己啓発事業収入
34,110,400	△ 189,400	100.6%	遊園地フリーパス、スポーツ観戦チケット 等	⑤ 余暇活動事業収入
107,599,475	△ 98,475	100.1%		(2) 指定管理業務収入
79,283,000	0	100.0%	練馬区からの受取指定管理費	① 受託収入
28,316,475	△ 98,475	100.3%	区民・産業プラザ利用料金収入	② 利用料金収入
25,123,284	△ 284	100.0%		(3) 受託事業収入
25,123,284	△ 284	100.0%	練馬区から受託する事業収入	① いきいき健康事業収入
244,287,552	13,380,448	94.8%		2 補助金収入
242,751,302	14,916,698	94.2%	練馬区からの補助金	(1) 区補助金収入
1,536,250	△ 250	100.0%	中小企業基盤整備機構補助金	(2) その他補助金収入
9,236,999	△ 530,999	106.1%		3 雑収入
317,875	△ 7,875	102.5%	預金利息	(1) 受取利息
880,864	△ 59,864	107.3%	広告料収入	(2) 広告料収入
3,991,658	△ 190,658	105.0%	プラザ自動販売機手数料、観光案内所手数料 等	(3) 手数料収入
1,614,500	△ 75,500	104.9%	ねりま塾参加料 等	(4) 受講料収入
1,929,447	△ 179,447	110.3%	ねり丸グッズ等売上金	(5) 物品販売収入
502,655	△ 17,655	103.6%	ねりま塾協賛金 等	(6) 雑収入
5,240,000	0	100.0%	事業運営基金取崩	4 特定預金取崩収入
607,811,360	12,579,640	98.0%		当期収入合計(A)
620,581	△ 829	100.0%	平成29年度決算の確定による	前期繰越収支差額(B)
608,431,941	12,578,811	98.0%		収入合計(C)

【支出】

科 目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額
1 事業費	511,782,000	△ 49,914,000	0	461,868,000
(1) 共済事業費	246,994,000	△ 20,200,000	0	226,794,000
① 生活充実事業費	94,476,000	△ 2,200,000	258,000	92,534,000
② 健康増進事業費	38,191,000	△ 4,000,000	121,000	34,312,000
③ 自己啓発事業費	39,566,000	△ 1,600,000	△ 90,000	37,876,000
④ 余暇活動事業費	61,875,000	△ 10,600,000	16,000	51,291,000
⑤ 共済事業運営費	12,886,000	△ 1,800,000	△ 305,000	10,781,000
(2) ビジネスサポートセンター費	105,072,000	△ 21,022,000	0	84,050,000
① 経営相談事業費	15,988,000	△ 3,220,000	0	12,768,000
② 中小企業支援事業費	89,084,000	△ 17,802,000	0	71,282,000
(3) 観光振興費	55,435,000	△ 6,130,000	0	49,305,000
① 観光事業推進費	25,763,000	△ 6,130,000	0	19,633,000
② 観光案内所運営費	29,672,000		0	29,672,000
(4) 区民・産業プラザ維持運営費	81,529,000	△ 358,000	0	81,171,000
① 施設運営費	20,966,000	△ 990,000	0	19,976,000
② 施設維持管理費	60,563,000	632,000	0	61,195,000
(5) 受託事業費	22,752,000	△ 2,204,000	0	20,548,000
① いきいき健康事業費	22,752,000	△ 2,204,000	0	20,548,000
2 管理費	159,227,000	0	0	159,227,000
(1) 人件費	118,228,000	400,000	0	118,628,000
① 報酬	12,718,000		69,000	12,787,000
② 給与	87,478,000	400,000	508,000	88,386,000
③ 共済費	18,032,000		△ 577,000	17,455,000
(2) 運営費	40,999,000	△ 400,000	0	40,599,000
① 役員報酬等	686,000	△ 200,000	0	486,000
② 健康診断料	400,000	0	0	400,000
③ 旅費・研修費	236,000	0	0	236,000
④ 消耗品費	703,000	0	0	703,000
⑤ 印刷製本費	55,000	0	174,000	229,000
⑥ 光熱水費	540,000	0	0	540,000
⑦ 通信運搬費	2,770,000	0	△ 263,000	2,507,000
⑧ 手数料	1,846,000	0	0	1,846,000
⑨ 委託料	14,282,000	△ 200,000	400,000	14,482,000
⑩ 使用料および賃借料	336,000		0	336,000
⑪ システム経費	13,752,000	0	△ 759,000	12,993,000
⑫ 備品費	0	0	448,000	448,000
⑬ 租税公課費	4,856,000	0	0	4,856,000
⑭ 諸費	537,000	0	0	537,000
3 特定預金支出	1,200,000	251,000	0	1,451,000
当期支出合計(D)	672,209,000	△ 49,663,000	0	622,546,000
当期収支差額(A)-(D)	-	-	-	-
次期繰越収支差額(C)-(D)	-	-	-	-

(単位＝円)

支出済額	差 異	執行率	説 明	科 目
447,271,875	14,596,125	96.8%		1 事業費
226,709,615	84,385	100.0%		(1)共済事業費
92,533,731	269	100.0%	給付金、区内共通商品券 等	①生活充実事業費
34,311,308	692	100.0%	日帰り温泉チケット、練馬区スポーツ施設利用カード 等	②健康増進事業費
37,859,287	16,713	100.0%	観劇・展覧会チケット、映画鑑賞券 等	③自己啓発事業費
51,290,973	27	100.0%	遊園地フリーパス、トラベル利用補助 等	④余暇活動事業費
10,714,316	66,684	99.4%	会報等発行費・会員加入促進費 等	⑤共済事業運営費
72,296,832	11,753,168	86.0%		(2)ビジネスサポートセンター費
12,533,289	234,711	98.2%	各種相談等事業費 等	①経営相談事業費
59,763,543	11,518,457	83.8%	起業セミナー等運営費、空き店舗補助 等	②中小企業支援事業費
47,163,589	2,141,411	95.7%		(3)観光振興費
17,795,058	1,837,942	90.6%	観光事業費、ホームページ事業費 等	①観光事業推進費
29,368,531	303,469	99.0%	観光案内所運営委託料 等	②観光案内所運営費
80,614,726	556,274	99.3%		(3)区民・産業プラザ維持運営費
19,936,950	39,050	99.8%	窓口業務委託料 等	①施設運営費
60,677,776	517,224	99.2%	清掃衛生費、光熱水費、設備保守費 等	②施設維持管理費
20,487,113	60,887	99.7%		(4)受託事業費
20,487,113	60,887	99.7%	練馬区から受託する事業費	①いきいき健康事業費
158,047,760	1,179,240	99.3%		2 管理費
118,104,305	1,187,925	99.6%		(1)人件費
12,784,685	1,176,925	100.0%	理事長報酬 等	①報酬
88,215,881	170,119	99.8%	職員給与 等	②給与
17,103,739	351,261	98.0%	職員社会保険料 等	③共済費
39,943,455	655,545	98.4%		(2)運営費
475,000	11,000	97.7%	役員報酬 等	①役員報酬等
283,893	116,107	71.0%	定期健康診断料	②健康診断料
176,201	59,799	74.7%	職員旅費・職員研修費	③旅費・研修費
702,294	706	99.9%	パソコン・プリンター消耗品 等	④消耗品費
224,508	4,492	98.0%	封筒作成費 等	⑤印刷製本費
455,352	84,648	84.3%	電気料金、水道料金	⑥光熱水費
2,419,045	87,955	96.5%	電話料、後納郵便料金 等	⑦通信運搬費
1,788,640	57,360	96.9%	会費口座振替手数料、振込手数料 等	⑧手数料
14,681,325	△ 199,325	101.4%	窓口業務委託料、税務会計相談委託料 等	⑨委託料
335,664	336	99.9%	倉庫賃借料	⑩使用料および賃借料
12,779,952	213,048	98.4%	システムリース料、ホームページ保守料 等	⑪システム経費
447,564	436	99.9%	什器備品購入費	⑫備品費
4,711,301	144,699	97.0%	消費税納付額、登記印紙 等	⑬租税公課費
462,716	74,284	86.2%	会議費、広告宣伝費 等	⑭諸費
1,409,197	41,803	97.1%	退職給付引当金 等	3 特定預金支出
606,728,832	15,817,168	97.5%		当期支出合計(D)
1,082,528	-	-		当期収支差額(A)-(D)
1,703,109	-	-		次期繰越収支差額(C)-(D)

平成30年度収支計算書について

【 決算規模 】

収入総額は 6 億 843 万円で、支出総額は 6 億 672 万円となり、収支差額は 171 万円となりました。

前年度に比べて、収入総額は 2,550 万円、4.0%の減となり、支出総額は 2,658 万円、4.2% の減となりました。これは、主として、共済事業をはじめ公社の主要事業の執行額が前年度を下回ったことによります。

なお、予算額については、科目ごとに事業の執行状況を踏まえて補正したため、予算総額に対する収入率は 98.0 %、執行率は 97.5%となりました。

【 収 入 】

- 1 事業収入は 3 億 4,904 万円で、前年度より 588 万円 の減となりました。

これは(1)共済事業収入が、前年度に引き続き、としまえんフリーパス券の値上げによる販売数の減少の影響を受けて減額となったほか、特に、(2)指定管理業務収入で、区民・産業プラザの利用料金収入が 2,831 万円となり、前年度より 285 万円の減となったことによります。

- 2 補助金収入は 2 億 4,428 万円で、前年度より 748 万円の減となりました。

これは(1)区補助金収入で、充当している各事業費の執行額が、前年度を下回ったことによります。

- 3 特定預金取崩収入は 524 万円で、全額、事業運営基金からの取り崩しです。

【 支 出 】

- 1 事業費は 4 億 4,727 万円で、前年度より、2,326 万円 の減となりました。

これは主に、(1)共済事業費で、上記の事業収入で記載した内容と同様の理由により、前年度より 840 万円の減となったほか、(2)ビジネスサポートセンター費で、中小企業支援事業費の執行額が、前年度より 1,281 万円の減となったことによります。

- 2 管理費は 1 億 5,804 万円で、前年度より 584 万円の増となりました。

これは、(1)人件費において、ねりま観光センターの執行体制の強化を図ったことによります。

- 3 特定預金支出は、140 万円で、主に退職給付積立金です。

【 特定基金の積立と預託 】

1 事業運営基金の積立

安定した事業執行、および臨時的な事業実施のために、決算剰余金の一部を積み立てています。

①平成 30 年度末現在高	142,077,121 円
②平成 29 年度末 〃	149,759,958 円
③平成 28 年度末 〃	140,227,666 円

2 退職給与積立預金の積立

職員の退職手当の引当金として積み立てており、特定預金支出として、毎年100万円程度を積み立てています。

①平成 30 年度末現在高	21,670,883 円
②平成 29 年度末 〃	20,403,849 円
③平成 28 年度末 〃	22,357,825 円

3 特定預金の預託

特定預金の預託については、確実かつ安全であること、金利面で有利であること、資金として流動的であることを基本に、預金保護制度などを考慮して、預託先、預託金額を決めています。

現在の預託先は、ゆうちょ銀行、東京あおば農業協同組合、西京信用金庫、巢鴨信用金庫、大和ネクスト銀行、大和証券です。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲については、現金・預金、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めることとしている。

なお、前期末および当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容

次期繰越収支差額の内容は、つぎのとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	61,750,299	86,110,543
未収金	2,969,746	2,655,219
特定預金取崩収入未収金	2,585,000	0
前払金	346,245	315,200
合 計	67,651,290	89,080,962
未払金	54,691,833	74,898,128
前受金	11,881,400	11,982,050
預り金	457,476	497,675
合 計	67,030,709	87,377,853
次期繰越収支差額	620,581	1,703,109